

入門編

01

タニケイ式シャドーイング 実践

# オフィス会話

音声A01



**A (Lisa)** Excuse me, Mark. Do you have a minute?

**B (Mark)** Hi, Lisa. Sure. What's up?

**A** I want to check on tomorrow's presentation.

Are you ready for it?

**B** Actually, I'm a little worried. I'm still working on the final slides. The data is very complicated.

**A** I see. Do you need any help? I finished my work early, so I have some free time.



日本語訳

**A (リサ)** : すみません、マークさん。少しお時間ありますか？

**B (マーク)** : やあ、リサ。いいよ。どうしたの？

**A** : 明日のプレゼンテーションの確認をしたいんです。  
準備はできていますか？

**B** : 実は、少し心配なんだ。まだ最後のスライドに取り組んでいるところだね。データがとても複雑なんだよ。

**A** : なるほど。何か手伝いましょうか？ 私は仕事が早く終わったので、少し空き時間がありますよ。



学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう！

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業

## 発音の書き込み例

A (Lisa) Excuse me, Mark. Do you have a minute?

B (Mark) Hi, Lisa. Sure. What's up?

A I wan(t) to check on tomorrow's presentation.

Are you ready for it?

B Actually, I'm a little worried. I'm still working on the final slides. The data is very complicated.

A I see. Do you need any help? I finished my work early, so I hav(e) some free time.

## 発音ポイント

- 1行目：have [hæv] の [v] の音が、次の a [ə] の音と1つになって「ハヴァ」のように発音されています。また、minute [mɪnɪt] の最後の [t] は、舌先を上あごにつけて息を止めるだけで、音としてはほとんど聞こえません（閉鎖音）。
- 3行目：check [tʃék] の最後の [k] の音が、次の on [ɒn] の母音と1つになって「チェクオン」のように発音されています。「チェック・オン」と切らずに一息で言うのがコツです。
- 4行目：for [fɔː] の [r] の音が、次の it [ɪt] の母音と1つになって「フォリット」のように発音されています。ready も含めてつなげると「レディフォリット」のように聞こえます。
- 5行目：little [lɪtl] の [t] の音が、[d] や [l] のような柔らかい音に変化（フラッピング現象）し、「リドォ」や「リロォ」のように発音されています。アメリカ英語で頻繁に起こる現象です。「リトル」とハッキリ言わないのがポイントです。
- 5行目：working [wɜːrkɪŋ] の語尾の [ŋ] 音が弱くなって消え、残った [n] の音が次の on [ɒn] と1つになって「ワーキノン」のように発音されています。
- 7行目：need [niːd] の最後の [d] の音が、次の any [əni] の母音と1つになって「ニーデニィ」のように発音されています。
- 7行目：work [wɜːrk] の最後の [k] の音が、次の early [ɔːrli] の母音と1つになって「ワー（ク）アーリィ」のように発音されています。work の k 音が、early の頭にくっつくイメージです。

入門編

02

タニケイ式シャドーイング 実践

# オフィス会話

音声A02



**Alice** Hi, Bob. Can I ask a quick question?

**Bob** Of course. Go ahead.

**Alice** Do we have the brochure for the new client?

I need to print it out.

**Bob** Actually, I have the file on my computer.

I'll email it to you.

**Alice** Oh, perfect. Thanks for your help.

**Bob** You're welcome.



## 日本語訳

**アリス** : お疲れ、ボブ。ちょっと手短かに質問してもいい？

**ボブ** : もちろん。どうぞ。

**アリス** : 新しいクライアント用のパンフレットってあるかな？  
印刷したくて。

**ボブ** : 実は、僕のパソコンにファイルが入ってるんだ。  
メールで送るよ。

**アリス** : ああ、ばっちり。助かるわ、ありがとう。

**ボブ** : どういたしまして。



## 学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう！

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業



## 発音の書き込み例

Alice Hi, Bob. Can I ask a quick question?

Bob Of course. Go ahead.

Alice Do we have the brochure for the new client?

I need to print it out.

Bob Actually, I have the file on my computer.

I'll email it to you.

Alice Oh, perfect. Thanks for your help.

Bob You're welcome.

## 発音ポイント

- 1行目：Can の最後の [n] が、I [aɪ] の母音とくっついて、「キャナイ」のように発音されます。
- 1行目：ask の最後の [k] が、a [ə] の母音とくっついて、「アスカ」のように発音されます。
- 2行目：Go の [oʊ] と ahead の [ə] の間に、小さな [w] の音が入るようなイメージで滑らかにつながり、「ゴウヘッド（またはゴワヘツ）」のように発音されます。
- 4行目：print の [t] と it の [i] がつながります。さらに、it の [t] が母音に挟まれて [d]（または日本語のラ行）に近い音に変わり、out [aʊt] とつながります。全体で「プリンティダウツ」のように聞こえます。
- 5行目：file on [faɪl ɒn]：file の [l] が、on [ɒn] の [o] の音とくっつき、「ファイロン」のように発音されます。
- 6行目：email it [iːmeɪl ɪt]：こちらも email の [l] が it の [i] とくっつき、「イーメイリツ」のように発音されます。

入門編

03

タニケイ式シャドーイング 実践

# オフィス会話

🔊 音声A03



**A (Emily)** Excuse me, John. Could you help me for a second?

**B (John)** Sure, Emily. What's the problem?

**A (Emily)** I can't use the printer. I think it is out of paper.

**B (John)** Let me see. ...Actually, the paper is full. Look, the screen says "Paper Jam."

**A (Emily)** Oh, I see. Do you know how to fix it?

**B (John)** Yes, it's easy. Just open this cover... Done.

It should work now.



日本語訳

**A (エミリー)** : すみません、ジョン。ちょっと手を貸してもらえますか？

**B (ジョン)** : もちろん、エミリー。どうしたんですか？

**A (エミリー)** : プリンターが使えないの。紙切れだと思っただけ。

**B (ジョン)** : 見せてみて。... 実は、紙はいっぱい入ってるよ。ほら、画面に「紙詰まり (Paper Jam)」って出てる。

**A (エミリー)** : あら、そうなのね。直し方はわかる？

**B (ジョン)** : うん、簡単だよ。ここのカバーを開けて... よし。これで動くはずだよ。



学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう！

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業



## 発音の書き込み例

A (Emily) Excuse me, John. Could you hel(p) me for a second?

B (John) Sure, Emily. What'(s) the problem?

A (Emily) I can'(t) use the printer. I think it is out of paper.

B (John) Let me see. ...Actually, the paper is full. Look, the screen says "Paper Jam."

A (Emily) Oh, I see. Do you know how to fix it?

B (John) Yes, it's easy. Just open this cover... Done.

I(t) shoul(d) work now.

## 発音ポイント

- 1行目：Could の末尾の [d] と、you の頭の [j] の音が混ざり合って [dʒ] のような音に変化（同化）し、「クジジュ」のように発音されています。
- 3行目：out の末尾の [t] が母音に挟まれているため [d]（または日本語の「ラ行」に近い音）に変化し、of [ʌv] とつながって「アウトダヴ」のように発音されています。（※ “think it is” も同様に、it の [t] が変化して is とつながり、「シンキッリズ」のように聞こえます。）
- 4行目：Let の [t] の音はほとんど発音されず（飲み込むような音）、直後の [m] とつながって「レツミ」（あるいは Lemme [lémmi]）のように発音されています。
- 6行目：fix の終わりの [s] の音が、it の頭の [ɪ] の音と1つになって「フィクスイツ（ト）」のように発音されています。

入門編

04

タニケイ式シャドーイング 実践

# 電話対応

音声A04



- A Hello, this is Global Office. How can I help you?
- B Hello, I would like to speak to Mr. Tanaka in the sales department, please.
- A Certainly. Who is calling, please?
- B This is Mary Smith from London Design.
- A Thank you, Ms. Smith. One moment, please.  
I will put you through.
- B Thank you very much.



## 日本語訳

- A : もしもし、グローバル・オフィスでございます。ご用件を伺います。
- B : こんにちは。営業部の田中さんとお話したいのですが。
- A : かしこまりました。どちら様でしょうか？
- B : ロンドン・デザインのメアリー・スミスです。
- A : スミス様、ありがとうございます。少々お待ちください。お繋ぎいたします。
- B : どうもありがとうございます。



## 学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう！

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業  
/

## 発音の書き込み例

- A Hello, this is Global Office. How can I help you?
- B Hello, I would like to speak to Mr. Tanaka in the sales department, please.
- A Certainly. Who is calling, please?
- B This is Mary Smith from London Design.
- A Thank you, Ms. Smith. One moment, please.  
I will put you through.
- B Thank you very much.

## 発音ポイント

- 1行目：this [ðɪs] の最後の [s] の音が、次の is [ɪz] の先頭の [ɪ] とくっついて、「ディスイズ」のようにひとまとまりで発音されています。
- 4行目：Who [hú:] で口をすぼめた状態から is [ɪz] に移行するため、間に小さな [w] のような音が自然に入り込み、「フーウィズ」のように滑らかにつながって発音されています。
- 7行目：put [pʊt] の [t] の音が、you [ju:] の [j] の音とぶつかって融合し、[tʃ] (チ) のような音に変化して「プッチュー」のように発音されています。さらにその直後、through [θru:] に続くため、全体としては「プッチュースルー」と流れますが、through の出だしは舌を軽く噛む音なので、「プッチュー・スルー」とリズムよくつなげるのがコツです。

入門編  
05

タニケイ式シャドーイング 実践

# 電話対応

🔊 音声A05



**Support** Customer Service, this is Mike. How can I help you?

**Customer** Hi. I have a problem with my order. I ordered a red bag, but I received a blue one.

**Support** I am very sorry for the mistake. Let me check...

Okay, I will send the red bag to you today.

**Customer** Thank you. When will it arrive?

**Support** It will arrive tomorrow morning. Again, I apologize for the trouble.

**Customer** I understand. Thanks for your help.



## 日本語訳

**サポート** : カスタマーサービスです、マイクが承ります。ご利用はいかがでしょうか？

**お客様** : どうも。注文について問題があります。赤いバッグを注文したのですが、青いものが届きました。

**サポート** : 間違いがあり、大変申し訳ございません。確認いたします……はい、本日中に赤いバッグをお送りします。

**お客様** : ありがとう。いつ届きますか？

**サポート** : 明日の朝に到着します。ご迷惑をおかけして、重ねてお詫び申し上げます。

**お客様** : わかりました。助かりました。



## 学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう！

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業



## 発音の書き込み例

**Support** Customer Service, this is Mike. How can I help you?

**Customer** Hi. I have a problem with my order. I ordered a red bag, but I received a blue one.

**Support** I am very sorry for the mistake. Let me check...

Okay, I will send the red bag to you today.

**Customer** Thank you. When will it arrive?

**Support** It will arrive tomorrow morning. Again, I apologize for the trouble.

**Customer** I understand. Thanks for your help.

## 発音ポイント

- 2行目：ordered a [ɔ:rdərd ə] の子音 [d] と母音 [ə] の連結（リンキング）が起こります。ordered の最後の [d] が、後ろの a [ə] とくっつきます。「オーダード ア」と切らずに「オーダァダ」のように発音します。
- 3行目：but I [bʌt aɪ] の [t] が [d] のような音に変化（フラッピング）します。but の [t] が母音に挟まっているため、柔らかい [d] のような音に変わり、後ろの I [aɪ] とつながります。「バット アイ」ではなく「バダイ」のように発音します。
- 6行目：will it arrive [wɪl ɪt əraɪv] の発音は、連結と [t] の音の変化の合わせ技です。will の [l] と it の [ɪ] がつながり「ウィリ」になります。it の [t] が母音([ɪ] と [ə]) に挟まれるため、[d] のような音（ラ行に近い音）に変化して arrive につながります。「ウィル イット アライブ」ではなく、一息で「ウィリダライヴ」のように流れるように発音します。

入門編  
06

タニケイ式シャドーイング 実践

電話対応

🔊 音声A06



**Staff** Good afternoon, Olive Italian Kitchen. How can I help you?

**Customer** Hi. I'd like to make a reservation for this Saturday.

**Staff** Certainly. What time would you like to come?

**Customer** Is 6:30 pm available?

**Staff** Let me check... Yes, we have a table.  
For how many people?

**Customer** For three people. My name is Kenji.

**Staff** Thank you, Kenji.  
We'll see you on Saturday at 6:30.



日本語訳

**店員** : こんにちは、オリーブ・イタリアン・キッチンです。ご用件を承ります。

**客** : もしもし。今週の土曜日に予約をしたいのですが。

**店員** : かしこまりました。何時がよろしいでしょうか？

**客** : 午後 6 時半は空いていますか？

**店員** : 確認いたします……はい、お席をご用意できます。何名様でしょうか？

**客** : 3 名です。名前はケンジです。

**店員** : ありがとうございます、ケンジ様。  
では土曜日の 6 時半にお待ちしております。



学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう！

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業



## 発音の書き込み例

Staff Good afternoon, Olive Italian Kitchen. How can I help you?

Customer Hi. I'd like to make a reservation for this Saturday.

Staff Certainly. What time would you like to come?

Customer Is 6:30 pm available?

Staff Let me check... Yes, we have a table. For how many people?

Customer For three people. My name is Kenji.

Staff Thank you, Kenji.

We'll see you on Saturday at 6:30.

## 発音ポイント

- 3行目：make a [méik ə] で、make [meik] の最後の [k] が、次の a [ə] の母音とつながり、「メイカ」のように発音されます。
- 4行目：would you [w'ʊd ju:] で、would [wʊd] の最後の [d] が、you [ju:] の [j] の音と混ざり合って変化し、「ウッジュ」のように発音されます。
- 6行目：Let me [lét mi:] で、Let [lét] の [t] はほとんど発音されず（飲み込むような感じで止め）、直後の me [mi:] とつながって「レツミ(-)」のように発音されます。
- 6行目：have a [h'æv ə] で、have [hæv] の最後の [v]（下唇を軽く噛む音）が、次の a [ə] の母音とつながり、「ハヴァ」のように発音されます。

入門編  
07

タニケイ式シャドーイング 実践

# オンラインミーティング

音声A07



**Alex** Hi, Sarah! Can you hear me okay?  
I think my internet connection is a bit slow today.

**Sarah** Hi, Alex! Yes, I can hear you clearly,  
but your video is a little blurry.  
Don't worry about it, though.

**Alex** Thanks for letting me know. Anyway, shall we start?  
I want to keep this meeting short and sweet.

**Sarah** Sounds good to me. I have another call at 3:00 PM,  
so let's look at the schedule first.



## 日本語訳

**アレックス** : やあ、サラ！ 私の声はちゃんと聞こえる？  
今日はちょっとインターネットの接続が遅いみたいなんだ。

**サラ** : やあ、アレックス！ ええ、はっきり聞こえるわよ。  
でも、映像が少しぼやけているわね。  
でも、気にしないで。

**アレックス** : 教えてくれてありがとう。とにかく、始めようか？  
このミーティングは手短かに済ませたいんだ。

**サラ** : 賛成。3時から別の電話会議があるから、  
まずはスケジュールを確認しましょう。



## 学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう！

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業



## 発音の書き込み例

Alex Hi, Sarah! Can you hear me okay?  
I think my in(t)ernet connection is a bit slow today.

Sarah Hi, Alex! Yes, I can hear you clearly,  
but your video is a little blurry.  
Don't worry about it, though.

Alex Thanks for lettin(g) me know. Anyway, shall we start?  
I wan(t) to kee(p) this meeting short an(d) sweet.

Sarah Sounds goo(d) to me. I have another call a(t) 3:00 PM,  
so let's look at the schedule first.

## 発音ポイント

- 5行目：about [əbaʊt] の最後の [t] が [d]（もしくは日本語のラ行）のような音に変わり、it [ɪt] の音と1つになって「アバウディッ」のように発音されています。
- 7行目：and [ænd] の最初と最後の音が脱落して [n] だけの音になり、short [ʃɔ:rt] と sweet [swi:t] をつないで「ショーナン スウィーッ」のように発音されています。
- 9行目：look [lʊk] の最後の [k] が、at [ət] の [ə] の音と1つになって「ルッカッ」のように発音されています。

入門編

08

タニケイ式シャドーイング 実践

# オンラインミーティング

音声A08



**Sarah** Okay, I'm going to share my screen. Just a moment, please.

**Ken** Sure. Take your time.

**Sarah** Can you see the presentation slides now?

**Ken** Not yet... It is still loading... Ah, okay. I can see them now.

**Sarah** Perfect. This is the schedule for next month.

**Ken** Got it. Please go ahead.



## 日本語訳

**サラ** : では、画面を共有しますね。少々お待ちください。

**ケン** : はい、ゆっくりで大丈夫ですよ。

**サラ** : 今、プレゼンのスライドは見えていますか？

**ケン** : まだです……まだ読み込み中で……あ、はい。今は見えます。

**サラ** : よかったです。これが来月のスケジュールになります。

**ケン** : わかりました。どうぞ続けてください。



## 学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう！

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業

## 発音の書き込み例

Sarah Okay, I'm goin(g) to share my screen. Just a moment, please.

Ken Sure. Take your time.

Sarah Can you see the presentation slides now?

Ken No(t) yet... It is still loading... Ah, okay. I can see them now.

Sarah Perfect. This is the schedule for next month.

Ken Got it. Please go ahead.

## 発音ポイント

- 3行目：Take your で、Take [teɪk] の最後の [k] の音が、your [jɔːr] の最初の [j] の音となめらかにつながり、「テイキュア」のように発音されています。
- 5行目：It is で、It [ɪt] の末尾の [t] が母音に挟まれて [d]（または日本語のラ行）に近い柔らかい音に変わり、is [ɪz] の [ɪ] とつながって「イディズ（またはイリズ）」のように発音されています。
- 8行目：Got it で、Got [gɒt] の [t] も母音に挟まれるため [d] のような音に変わり、it [ɪt] の [ɪ] の音と1つになって「ガディッ（ガリッ）」のように発音されています。最後の it の [t] は、息を止めるだけで音を出さない（破裂させない）のがコツです。

入門編

09

タニケイ式シャドーイング 実践

# オンラインミーティング

音声A09



**Mike** I want to show you the new data.

I just sent a link in the chat box.

**Emi** Thanks. Let me check... Ah, yes. I see the link.

**Mike** Great. Please click it. Can you open the file?

**Emi** Sorry, I cannot open it. Can you send it again? ...

Ah, it is open now. Thanks.

**Mike** Perfect. Please look at page three.

**Emi** Okay, I am on page three.



## 日本語訳

**マイク** : 新しいデータをお見せしたいです。  
今、チャットボックスにリンクを送りました。

**エミ** : ありがとうございます。確認しますね ... ああ、はい。リンクが見えました。

**マイク** : よかったです。それをクリックしてください。ファイルは開けますか？

**エミ** : すみません、開けません。もう一度送ってもらえますか？  
... あ、今度は開きました。ありがとう。

**マイク** : 完璧です。3 ページ目を見てください。

**エミ** : わかりました。3 ページ目を開いています。



## 学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう！

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業



## 発音の書き込み例

Mike I wán(t) to shów you the nów data.

I jú(s) t sent a link in the chá(t) box.

Emi Thanks. Lé(t) me check... Ah, yes. I see the link.

Mike Great. Please click it. Can you open the file?

Emi Sorry, I cannot open it. Can you send it again? ...

Ah, it is open now. Thanks.

Mike Perfect. Please look at page three.

Emi Okay, I (a)m on page three.

## 発音ポイント

- 2行目：sent a は sent [sént] の [t] と a [ə] の音がつながり、「センタ」のように発音されています。
- 2行目：chat box は chat [tʃæt] の [t] は舌先を上あごにつけて音を止め（閉鎖音）、破裂させずに小さい「ッ」のようになります。box [baks] とつながり、「チャッボックス」のように聞こえます。
- 4行目：click it では、click [klík] の最後の [k] と it [ít] の最初の [i] がつながり、「クリッケッ(t)」のように発音されています。（it の最後の t はほとんど聞こえません）
- 5行目：
  - ・ open it：open [óupən] の最後の [n] と it [ít] がつながり、「オウプニッ(t)」のように発音されています。
  - ・ send it again：ここは3つの単語がつながります。まず send [sénd] と it [ít] がつながり「センディッ」。次に it の [t] が母音に挟まれて [d] のような音（ラ行に近い音）に変化し、again [əgéin] とつながります。全体で「センディダゲイン」のように滑らかに聞こえます。
- 6行目：it is：it [ít] の [t] が母音に挟まれて [d] のような音に変わり、is [íz] とつながって「イディズ」のように発音されています。
- 7行目：look at は look [lúk] の最後の [k] と at [ət] がつながり、「ルッカッ(t)」のように発音されています。

入門編  
10

タニケイ式シャドーイング 実践

プレゼンテーション

音声A10



Thank you for your time today.

I would like to propose a new idea for our team.

I suggest we start a “Casual Friday.”

This means we can wear casual clothes once a week.

Many other companies do this now.

It helps employees feel more relaxed and creative.

I believe this small change will make our office a better place to work.

Thank you for listening.



日本語訳

本日はお時間をいただきありがとうございます。

私たちのチームに、新しいアイデアを提案したいと思います。

私は「カジュアル・フライデー」を始めることを提案します。

これは、週に一度、カジュアルな服を着ても良いという意味です。

現在、多くの他の会社がこれを行っています。

これは従業員がよりリラックスし、創造的になるのに役立ちます。

私は、この小さな変化が、私たちのオフィスをより働きやすい場所にしてくれると信じています。

ご清聴ありがとうございました。



学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう!

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業



## 発音の書き込み例

Thank you for your time today.

I would like to propose a new idea for our team.

I suggest we start a "Casual Friday."

This means we can wear casual clothes once a week.

Many other companies do this now.

It helps employees feel more relaxed and creative.

I believe this small change will make our office a better place to work.

Thank you for listening.

## 発音ポイント

- 2行目：propose [prəˈpəʊz] の最後の [z] の音と、次の a [ə] の音が1つになって「プロポーザ」のように発音されています。
- 3行目：start [stɑːrt] の最後の [t] が [d] のような音に変わり、次の a [ə] の音と1つになって「スターダ」のように発音されています。
- 4行目：once [wʌns] の最後の [s] の音と、次の a [ə] の音が1つになって「ワンサ」のように発音されています。
- 5行目：Many [meni] の最後の [i] の音と、次の other [ʌðə] の先頭の音が滑らかにつながり「メニヤザー」のように発音されています。
- 7行目：make [meɪk] の最後の [k] の音と、次の our [aʊə] の音が1つになって「メイカウア」のように発音されています。

入門編  
11

タニケイ式シャドーイング 実践

# プレゼンテーション

音声 A11



Good afternoon, everyone. Thank you for joining me today.

I am excited to share our new project with you.

The goal of this project is to improve our customer service.

First, we will launch a new app next month. It is very simple and easy to use.

Second, we are going to train our staff to help customers better.

I believe these changes will make our customers happy.

Thank you for listening.



## 日本語訳

こんにちは、みなさん。本日はご参加いただきありがとうございます。

私たちの新しいプロジェクトを共有できることを嬉しく思います。

このプロジェクトの目的は、顧客サービスを向上させることです。

第一に、私たちは来月、新しいアプリを立ち上げます。それはとてもシンプルで使いやすいものです。

第二に、より良くお客様をサポートできるよう、スタッフのトレーニングを行う予定です。

これらの変更によって、お客様に喜んでいただけると信じています。

ご清聴ありがとうございました。



## 学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう!

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業



## 発音の書き込み例

Good afternoon, everyone. Thank you for joinin(g) me today.

I (a)m excited to share our new project with you.

The goal of this project is to improve our customer service.

First, we will launch a new app next month. It is very simple and easy to use.

Second, we (a)re goin(g) to train our staff to help customers better.

I believe these changes will make our customers happy.

Thank you for listening.

## 発音ポイント

- 1行目：Good afternoon の Good [gʊd] の最後の [d] と、afternoon [æftərnú:n] の最初の [æ] がつながり、「グダフタヌーン」のように発音されます。
- 2行目：share our の share [ʃéər] の語尾の [r] 音と、our [ɑə] の母音がつながり、「シェアラー（または シェアラァ）」のように聞こえます。
- 3行目：goal of の goal [góʊl] の [l]（舌先を上歯茎につける音）が、次の of [əv] とつながります。「ゴーラヴ」や「ゴォロヴ」のように発音されます。
- 3行目：project is の project [pra:dʒekt] の最後の [t] と、is [ɪz] の [i] がつながり、「プロジェクトズ」のように一息で発音します。
- 4行目：launch a の launch [lɔ:ntʃ] の [tʃ]（チ）の音と、a [ə] がくっつき、「ランチャ」のように発音されます。
- 4行目：It is の It [ɪt] の [t] が母音に挟まれているため、日本語の「ラ行」に近い軽い音（フラップ T）に変化します。さらに is [ɪz] とつながり、「イリズ」のように聞こえます。
- 7行目：make our の make [méɪk] の最後の [k] と、our [ɑə] がつながり、「メイカワー」のように発音されます。

入門編  
12

タニケイ式シャドーイング 実践

# プレゼンテーション

🔊 音声A12



Hello, everyone. Today, I am going to talk about saving the environment.

Please look at this photo. We use a lot of plastic cups every day.

This is a big problem for our planet.

So, I have a simple plan. Let's bring our own bottles from home instead of buying plastic cups.

It is easy to do, and it helps the Earth. Let's make our office green together. Thank you.



## 日本語訳

皆さん、こんにちは。今日は、環境を守るについてお話しします。この写真を見てください。私たちは毎日たくさんのプラスチックカップを使っています。

これは地球にとって大きな問題です。

そこで、私からシンプルな計画（提案）があります。プラスチックカップを買う代わりに、家から自分のボトル（マイボトル）を持てきましょう。

それは簡単にできることですし、地球の助けになります。一緒にオフィスを「グリーン(環境に優しい場所)」にしましょう。ありがとうございました。



## 学習記録

1 リスニング / 2 ディクテーション / 3 黙読理解 / 4 音読  
5 リピーティング / 6 オーバーラッピング / 7 シャドーイング

実施したステップに ✓ をしよう！

日付	1	2	3	4	5	6	7
/							
/							
/							
/							
/							
/							
/							

卒業



## 発音の書き込み例

Hello, everyone. Today, I (a)m goin(g) to talk about sávin(g) the environment.

Please look at this photo. We use a lot of plastic cups every day.

This is a big problem for our planet.

Só, I have a simple plan. Let's bring our own bottles from home instead of buying plastic cups.

It is easy to do, and i(t) helps the Earth. Let's make our office green together. Thank you.

## 発音ポイント

- 1行目：talk about の talk [tɔ:k] の最後の [k] の音が、about [əbaʊt] の最初の [ə] の音とつながって「トーカーバウト」のように発音されています。
- 3行目：look at の look [lʊk] の最後の [k] の音が、at [æt] の最初の [æ] の音とつながって「ルッカットゥ」のように発音されています。
- 3行目：lot of の lot [lɒt] の最後の [t] が [d] のような音に変わり、of [ɒv] の音と1つになって「ラダヴ」のように発音されています。
- 5行目：have a の have [h'æv] の最後の [v] の音が、a [ə] の音とつながって「ハヴァ」のように発音されています。
- 7行目：It is の it [ɪt] の [t] が [d] のような音に変わり、is [ɪz] の音と1つになって「イデイズ」のように発音されています。
- 7行目：make our の make [meɪk] の最後の [k] の音が、our [aʊər] の最初の [á] の音とつながって「メイカウア」のように発音されています。